

平成21年6月 三種町議会定例会

平成21年6月三種町議会定例会が6月10日から12日の会期で開催されました。平成21年度三種町一般会計予算の補正など議案等29件を審議し、原案どおり可決されました。開会初日に、佐藤町長が3月定例会以降の行政報告を行いましたので、その主な要旨と審議された主な議案等についてお伝えします。

行政報告

行政組織改編

本庁10課29係体制への変更や本庁と八竜総合支所の統合、教育委員会の組織再編等による新体制のもと4月1日より行政運営をスタートさせたところです。

また、これに伴う本庁の配置替えについては、住民の方がたと直に接する機会の多い窓口を集約することに重点を置き、建設課および上下水道課を、ふれあいセンターから本庁2階へ配置し、福祉課および健康推進課を2階から1階へと移動させております。

今後とも、住民に対するサービス機関としての役割を十分に発揮できるよう努めて参ります。

行財政改革大綱策定

三種町行財政改革大綱策定へ向け、4月上旬、町内に居住する20歳以上、900人の町民の方がたへ行財政改革に関するアンケートを送付し、364人の方から回答を得ております。

このアンケートの集計結果を参考にし、12月の行財政改革大綱策定に向け内容を協議して参ります。

定額給付金事業

5月末現在で、外国人を含めた全給付対象者、2万287人のうち1万9,877人へ給付し、給付率が97.98%、世帯ベースでは対象世帯7,020世帯中6,755世帯で96.23%、給付金の総額は3億1,200万4千円となっております。

また、町単独給付である新生児給付金は、対象者がその後の転入などにより2人増えて7人となり、対象者全員に給付済みです。

ふるさと納税

「ふるさと納税」制度がスタートして1年が経過しますが、昨年度は18人の方がたから165万5千円のご寄附をいただいております。

活用につきましては、事業項目ごとにある程度の額が積み立てられた時点で検討していきたいと考えており、これからもPRに努めて参ります。

三種町町民歌の制定

かねてより要望のありました三種町町民歌の制定については検討委員会を開催し、その準備を進めております。歌詞については町広報、町ホームページ、新聞広告に掲載し公募したところ、県内外を合わせ20点の応募がありました。

また、作曲については専門家に委託することを決定しており、6月下旬には採用作品と作曲家を決定し、10月の町民祭で発表したいと考えています。

地上デジタル放送難視地域解消

町内17カ所の共同受信施設のうち12の施設では視聴不可あるいは安定受信困難との結果が出ており、その解消に向けた検討を行っているところです。施設の改修、ケーブルテレビへの移行、無線送信機の設置等の解消方法がありますが、それぞれに課題もあることから、これらの方法を示しながら地域住民との話し合いの場を設け、地デジ対応計画の策定を進めて参りたいと考えています。

雇用創出事業

まず雇用期間が6カ月未満の、緊急雇用創出臨時対策基金事業ですが、4月に募集し、一部事業は5月から作業を実施しております。委託事業が2件、町直営事業が7件で、雇用者および予定者は58人。総事業費は6,717万4千円で、「農業による遊休地の利活用」「じゅんさい摘み取り担い手育成」「公共施設の維持管理」などとなっております。

